



議会議長
立山秀喜

行政と一丸となって 住みやすいまちづくりへ

新年あけましておめでとうございませう。輝かしい新年をお迎え、町議会を代表しまして、新年のご挨拶を申し上げます。町民の皆様には、平素から町議会に對しまして、温かいご支援とご理解を賜り議員一同深く御礼申し上げます。

昨年、集中豪雨による災害が少なく、台風も九州に上陸しましたが、大きな被害が出なかったことは幸いでありました。また、発生から4年近くなる新型コロナウイルス感染症につきましても秋口から減少傾向になり早く流行期を迎えた季節性インフルエンザとの同時流行への対策、そして国内ですでに4件発生している高病原性鳥インフルエンザへの対策も必要です。

さらには、国外ではロシア、ウクライナの戦争を始めパレスチナ問題など終息の意図は見えない状態であり、早く平和な世の中になることを願うばかりであります。

また、昨年は、10月に4年ぶりとなる各校区での町政懇談会を開催し、町全体や各校区での問題点なども出していただきましたので、今後の町政運営に活かしていきたいと考えております。

町民の皆様には、ご家族お揃いで希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶びを申し上げます。



南関町長
佐藤安彦

南関突破を合言葉に もっと住みやすい町に!

昨年、梅雨時期の集中豪雨による災害が少なく、心配した台風も九州に上陸する中で大きな被害が出なかったことは幸いであり、町の特産物である南関米や栗、野菜等も無事に収穫されたことと思います。

しかし、九州各県をはじめ全国で、大きな災害が発生しておりますので、今一度、全国で発生している災害がよそ事ではないことを肝に銘じながら防災管理体制を確かなものにしていかなければならないと考えております。

また、昨年は、10月に4年ぶりとなる各校区での町政懇談会を開催し、町全体や各校区での問題点なども出していただきましたので、今後の町政運営に活かしていきたいと考えております。

また、9月には畜産飼料の輸入卸売販売を中心とされる株式会社ケディア・トレーディングの新工場建設の安全祈願祭が執り行われ、11月には富士ダイス(株)熊本製造所の新社屋となる冶金棟の落成式が行われるなど、南関町の産業の振興にも大きく寄与していただけているものと期待をしております。

また、下坂下地域には、民間の活力で10haの新しい工業団地整備も進んでおりますので、引き続き、企業の立地・増設、雇用の場の確保に努めて参りたいと考えております。

町では、協働のまちづくりを推進するため、南関町のまちづくりに資する公営的な事業を自主・自発的に行う住民団体を応援する提案型助成事業やマルシェ開催事業への補助を昨年度から実施しておりますが、今年度も秋からは多様な事業が実施されており、町内外から多くの皆様にご来場いただき、それぞれの地域においても元氣あふれる南関町になってきているのではないかと考えております。

今度も、ふるさと関所まつりや陶器・梅まつりと併せて、町内外問わず、多くの方に南関町のすばらしさを知っていただく機会になればと楽しみにしているところでございます。

今回の増設では、総工費約120億円、数百人規模の新規採用が計画されております。

町民の皆様には、ご家族お揃いで希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶びを申し上げます。